

2015年3月25日
万代地域コミュニティ協議会
発行者：丸田 喜也
新潟市中央区天明町19-16

おーい どんげだね!!

= 超高齢・人口減少社会の町内会、自治会の役割と課題 =

中央区自治協議会委員長(ついで)
神明自治会会長：関谷 美紀枝
私は「万代地域コミュニティ協議会の推薦により委嘱され、中央区自治協議会委員となりました。委嘱期間は2年間(平成25年4月1日～平成27年3月31日)です。しかし中央区自治協議会委員とは何? 分からない方が多いとおもいますので、少し説明をさせていただきます。



地方自治法に基づいて、各区に設置されている新潟市の付属機関です。区民と行政が協働し、地域のまちづくりや諸問題などに取り組み住民自治の更なる推進を図るため区自治協議会を設置し、さまざまな地域の課題の解決に向け活動しています。任期は2年で(再任は一期2年まで、一部この度までも改正がありました)また中央区は人口により38名の委員で構成されています。委員の方は、各地域のコミュニティ協議会や公共団体の代表者、学識経験者、公募委員、そして市長が必要と認められた者。具体的な役割として

1、市民との協働 多様な意見を調整し取りまとめ
2、諮問及び意見聴取審議、意見を述べる
3、必要に応じては提案し提言することもあります。1ヶ月に一度全

体会議に出席します。そのほかに3つの部会と自治協便り編集会議等からなっています。区民に身近なまちづくりや地域課題の解決のため多様な意見をとりまとめ、必要と認められるものについて審議しその他の機関に意見を述べ、傍聴も可能で、希望する方は会議を取り傍聴できます。当時、中央区自治協議会について勉強不足がよく知らなかったため、大変なこと引き受けてしまったと思っただけです。
私自身は「人によさしい暮らしのまち」部会と編集委員です。部会の今年度の提案事項は、「超高齢・人口減少社会における地域コ



助け合いのまちづくりシンポジウム
アトラクション：みんなで歌おう!
カズミドットコム 中央区自治協議会主催 3月21日市民プラザホール

最後に、もう少し修業が足りないのではありませんか? 後一期(2年)就任のことでした。
私の説明でよく分からない方、または興味のある方は中央区役



万代長嶺小学校の河津桜

ミニシティの役割の検討」です。町内会・自治会の会長様に昨年度アンケート調査の依頼をしました。題材は、「超高齢・人口減少社会における町内会・自治会の役割」に関する調査です。ご協力くださった町内会・自治会513団体のうち307件の回答がありました。ありがたい結果になり部会のみなさんも気持ちを引き締め奮闘中です。
編集委員としては、第6号から第10号まで担当して座長さんのもと沢山のことを学びました。各自治協議会の委員の方からも学びたいとさまざまな問題と向き合う姿勢は顕著です。
ゆらゆらりと小舟は多少の波にも揺られ手探りしながら、2年が過ぎ去ろうとしています。自身も頑張っているとおもっていましたが、まだまだ自治協議会委員のモチベーションは低いです。未熟なこと多くこの機会を与えてくださり今は感謝しています。今後地域での活動に何かしらお役に立ちたいです。

所のホームページをご覧ください

中央区地域活動ふれあいの集い

地域コミュニティ協議会の活性化を推進するための活動紹介と、「自治会・町内会会長に感謝の集い」が同時に開催されました。2月4日新潟ユニオンプラザにて行われ地域コミュニティ協議会の活動を紹介した活動記録DVDが上映され、各コミュニティ協議会が展示されました。永年勤続表彰として、20年3名、10年20名でした。講演会は長谷川幸介(茨城大学社会連携センター准教授)氏による地域の力(これからの地域づくりに向けて)というテーマでした。
● 人は独りでは生きられない
● 四つの縁と無縁社会に立ち向かう



地域コミ協の活動を紹介します。DVDの上映と広報紙展示
永年勤続表彰式 10年

万代コミ協メールは bankomi@gmail.com



万代地域コミ協広報委員会講演会
これからの時代に賢く生きる
―相続とエンディングノートを中心として―
3月22日 コミセン 23名参加

新潟終活大学 Art 税理士法人：渡邊信子講師から、最期について考えてみませんか。緩和ケア。自宅施設と病院の違い。愛する人たちとの別れ。最期の時がきたら。みんなの気持ちは一つですか。生きていくノート(私編)などを夫婦で作成すべき。遺言に生命保険を活用すること。分かり易く講義がありました。

万代長嶺小学校 第14回卒業式
卒業生 男子30名、女子37名 合計67名

一、流れつづける信濃川 伸びる若草わたる風 結び手と手もあたたかく ああ笑顔あふれる楽しい母校 (万代小学校校歌)



おはよう朝ごはん



調理、包丁さばきはなかなかデキました。予定時間内にみんなでの食事となりました。

料理講習会の献立は、ビビンバ(肉とぜんまいの炒め物、ナムル、いり卵)・わかめとツナのスープ・りんごパフェ。食推さん、参加者合わせて29名でした。2月28日万代長嶺小学校



餅つき大会、骨密度検査、体組成検査など盛りだくさん

健康相談、健康体操教室を月1回開催

餅つき大会は大賑わい
―てんめい健康交流会―
1月10日(土) 天明会館 第1回「てんめい健康交流会」がスタートしました。賑やかな餅つき大会に加え「骨密度検査・体組成検査」「健康体操教室」「健康相談」と盛り沢山の内容でしたが、多くの方から参加頂き大盛況でした。昨年新潟市が「高齢者を地域で支える活動のすそ野を広げることを目的に、「高齢者を地域で支えるモデル事業」を広く募集しました。天明町自治会としてこのモデル事業に応募したところ、中央区で決定した4件の中に天明町自治会も採択されました。自治会単独での採択は珍しく、コミュニティ協議会やNPOからの応募が主でした。

早速、天明町自治会の中にプロジェクトチームを作り、具体的な実施方法の検討を行いました。作り上げた事業概要は、専門家に「健康、生活相談」と「健康体操教室」を毎月一回、町内の集会所である天明会館で開催し、高齢者が住み慣れた地域で、健康で暮らし続けるための手助けと、地域における交流とふれあいの場とする、少し欲張った「てんめい健康交流会」とした。それに基づき、「健康、生活相談」の専門家と「健康体操教室」のインストラクターをさがしてお願いがかったところ、東大通り内科クリニック・りんご歯科医院・よしだカイロプラクティックの各院長さんと深谷しげのぶさんなど専門家の方から快く承諾を頂きました。そして、体操教室のインストラクターは、新潟市のご協力を受け、NHKアテレビでおなじみの長瀬圭子さんから講師をお引き受け頂きました。
「てんめい健康交流会」は、毎月第一土曜日(1月は第二土曜日)午後1時から、天明会館で開催しており、参加料は100円です。天明町以外の方でも、ご興味がありましたら是非一度遊びに来てください。お待ちしております。

みやの万代ぶつぶつ

あえて2極化をめざす戦略 !!

新聞ひろい読み=地方創生、新潟のチャンス 国は地方創生総合戦略を打ち出した。県はそれを受けて、県の最上位計画「夢おこし政策プラン」と調整を取りながら反映させる。国の地方版総合戦略は ①安定した雇用創出 ②地方への人の流れをつくる。③結婚、出産、子育ての支援 ④地域づくりを柱とする。
格差社会といわれる。強者や大企業がますます強大化するなかで、地方や中小企業への手当てをどうする。国の戦略も大事だが、思い切ってそれその規模に合った戦略で創生したらどうか。あえて2極化をめざす。その時に大切な必要最小限のインフラ整備が医療、教育などに国が責任をもつこと。農業や観光資源を地域の人たちが見つけた。そういう2極化があってもよい。自然、四季、食、酒、歴史文化、新幹線、高速道路、空港、港、なんでもござれの新潟だが、果たして創生した10年後、50年後の姿は? 時間のたつのは早い。あつという間に過ぎ去る。
副会長 宮川 善徳

編集後記 第18号発行して

一年度替りにあつて4年に1度の統一地方選挙が4月初旬。会報が発行されるころは、県選や指定市である新潟市は、県選や指定市であるさながら、お花見の時期と重なるといいます。学校跡地も徐々に変わらなうと見えています。
広報委員会 田所 暁雄

bankomi@gmail.com

コミ協だよりは新潟市地域活動補助金をつけて制作しています。